

令和3年9月3日

学生各位

令和3年度 秋学期（第4ターム、第5タームも含む）
全学教育科目の授業実施方法の変更について

高大接続・全学教育推進センター全学教育部門長
教養教育主事

令和3年度秋学期の全学教育科目の授業実施方法（遠隔オンデマンド・対面・遠隔リアルタイム・ハイブリッド(併用)）について、秋学期授業の実施方針の変更に伴いまして、取扱いを下記のとおりとしますので、確認願います。

記

1. 全学教育科目の開設方針について

(1) 全学教育科目（英語・初修外国語以外）は、大人数の授業が多く、また、例年は受講調整（履修希望者が所定の定員を超えた場合抽選等を実施）が行われる科目もあることから、令和3年度は主として完全オンデマンド型遠隔授業（学生が視聴する時間帯を比較的に選べる授業であり、帰宅後〔学外〕での受講を想定）で開講することを原則とします。

なお、対面で実施する科目もありますが、1週目及び2週目の授業は、「遠隔オンデマンド型」で開講されます。（この場合、担当教員が、授業支援システムで授業実施方法の周知を行いますので、10月1日（金）以降に授業支援システムで科目を仮登録して確認してください）

(2) すべての外国語科目（英語、初修外国語）は、秋学期末まで、遠隔の方法で実施します。（当初予定していた対面の方法から変更になりました。）

(3) 教室で行う授業は、試験定員（収容定員の約5割～7割。行動指針段階2では、5割以下。）を上限に、教室の態様や授業の実施方法等を考慮して履修者定員を設定し実施します。

(4) 現在の行動指針段階2が、今後1.5に改善され対面授業中心となった場合でも、学内で感染者が発生した場合や地域の感染拡大状況が悪化などした場合は、再び対面授業の実施を中止して、遠隔オンデマンド授業に切り替える可能性がありますので、YNU 授業支援システムを必ず確認するようにしてください。

【参考】

◆令和3年度 全学教育科目/教養教育科目 時間割表（授業実施方法を掲載）

掲載場所：授業支援システム HOME>講義一覧>【連絡専用】教育企画課全学教育係>講義内容

件名：時間割表 全学教育科目/教養教育科目

<https://lms.ynu.ac.jp/>

◆電子シラバス

https://risyu.jmk.ynu.ac.jp/gakumu_portal/Public/Syllabus/

◆新型コロナウイルスに係る本学の対応

https://www.ynu.ac.jp/about/president/message/message_03.html

◆令和3年3月16日付「令和3年度の授業実施方針等について」

横浜国立大学 WEB サイト>Headlines

<https://www.ynu.ac.jp/hus/kyomu/26060/detail.html>

2. 全学教育科目の対面授業の代替措置について

秋学期の全学教育科目は、基礎疾患等があり登校が困難な学生のみを対象とした代替措置については、以下のとおり行わないこととします。

(1) 外国語科目（英語・初修外国語科目）の代替措置

すべての外国語科目は、秋学期末まで遠隔の方法で実施しますので、代替措置は実施しません。

(2) 全学教育科目（英語・初修外国語以外）の代替措置

対面で実施する全学教育科目（時間割表の記号：B）は、**代替措置として遠隔授業は開講しません。**

過半数以上の全学教育科目（英語・初修外国語以外）は、遠隔の方法で開講されますので、対面以外で実施される科目を履修してください。

なお、今年度に対面実施の科目を再履修する必要がある場合は、同一区分（基礎科目(人文社会系、自然科学系)、グローバル教育科目、イノベーション教育科目）において、遠隔の方法で実施される他科目を履修してください。

また、再履修手続きは通常と異なりますので、必ず所属学部の学務(教務)係へ相談してください。

【本件問い合わせ先】

学務部 教育企画課 全学教育係

Mail: kyomu.kyoiku@ynu.ac.jp

※卒業・進級要件に関する質問は、所属学部の学務（教務）係へお問合せください。